

地区目標

ロータリーにもっと誇りを
そして学び DEIの心を持って行動実践しよう

クラブテーマ

ロータリーを楽しみ、仲間と絆を！

◆点鐘：遠藤 靖彦 会長

◆ロータリーソング：国歌・蔵王を仰ぐ

◆司会：佐藤 淳 S.A.A.

◆会場：山形グランドホテル



第3042回例会

令和7年3月3日(月)



会長あいさつ

遠藤 靖彦 会長



本日、今年7人目の新入会員としてお迎えさせていただきます。大変ありがとうございます。会員の皆さまからはいろいろとご紹介をいただいております。今年の目標は10人でございますので、あと3名プラスアルファで、新入会員を増やしていきたいなと思っております。

ご存じの方がいましたら、ぜひお声がけ、そして事務局のほうにお話をいただければこちらからも精一杯勧誘に努めてまいりたいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。

今日は原油にかかわる話をさせていただこうかなと思います。最近やはり原油の価格が高いという話を皆さんから、商売上いただきます。原油価格は今いくらぐらいになっているのか、わかる方いらっしゃいますか？ だいたい70ドル前後で推移しております。ただ、為替が一時期100円ちょっとなのが150円ちょいになっておりますので、1.5倍という認識でいただいているのかなと思います。

30年ちょっと前、原油価格というのは20ドル台でした。これがちょうど30年ぐらい前に30ドルに上がるということで、一時期大騒ぎになっております。それがあれよあれよという間に一気に高騰してきたと。その始まりの頃の原油が上がった理由というのは、アメリカの原油についてWTIという原油があるのですけれども、これが一時期投資目的になりまして、その投資から120ドル近くまで上がっていったというのが時期としてあります。元々日本が輸入している原油というのは、サウジアラビアがほとんどの割合を占めておりました。中東がメインでありますけれども、その中でもサウジアラビアからの輸入というものが日本の原油の割合として6割～7割という状況にありました。原油というものにもいろんなものがありまして、重質の原油、軽質の原油というものがあります。言ってみれば粘度が高くてドロドロしているやつが重質の原油というものでありまして、ちょっとさらさらしているのが軽質原油と。軽質原油と重質原油は何が違うのかというと、そこから精製をして軽油とか灯油とかガソリンを作ります。

重油というものもあります。重質の原油から作るとガソリンの割合よりも重油の割合が増えてくるということになります。軽質原油を使うと重油の割合を下げたガソリンとか灯油、軽油の割合を増やすことができる。だと、どういう割合のものを精製するかによってどっちを使っていくか

ということになってくると。日本の場合、重油の割合というものがだいぶ軽減された。また、昔はC重油というどちらかというと質の悪い原油がありまして、これを燃やしたりして工場でよく使っていたのですが、この割合をほとんどなくして、今はほぼA重油という重油に替わってきている。だと、あまり重質の重油を使うわけにはいかないということで、いろいろ取引をする場所も替わってきたというのが今の原油に関する日本の現状であります。

それで今、産油国については中東よりもアメリカがほぼ1位、2位に近い割合にいます。逆に中東に関しては、今までの原油についてだいぶ底をついてきた。埋蔵量がだいぶ減ってきてしまった。それで中東で今開発されているのは、海側のほうの海洋での採掘、これがだいぶ増え出しているという状況になっております。ドバイについては、もう産油国としての体制をとれないということで、貿易のほうに国の方向転換をして走っているというのが中東の実態になっております。どんどん国のそういうものが変わってきて、アメリカとしては産油国としての力をつけていろいろな交渉も強くなっているというのが今の世界情勢、エネルギー情勢として世界で動いている状況であるということをお知らせをさせていただきたいなと思っております。

ただ、世界的には今ガソリン価格がヨーロッパはだいたいリッター300円くらいという事態になっているということで、日本はまだ安いんですよとお伝えをしたかったところでございます。

幹事報告

武田 良和 幹事

- 新入会員をご紹介します。小林勝喜さんです。よろしくお願いします。
- 本日より、休会されておりました堀野さんがこちらに転勤で戻っていらっしゃいますので、今日からご復帰なさっておりますので、皆さん拍手でお迎えください。堀野さん、ありがとうございます。
- 今フードロス削減のために例会の出欠をおこなっておりますが、この案内の右の欄に○、×、出席、欠席をご記入いただいてご返信いただくだけなので、ぜひ皆さん、よろしくお願いしたいと思います。
- 本日の例会終了後に理事会が開催されますので、関係の方はご出席をお願いします。
- 今月のロータリーレートは150円です。

新入会員紹介



小林 勝喜 さん
《おもてなし山形株式会社》

このたび歴史と伝統のある山形西ロータリークラブに入会させていただきましたことになりました「おもてなし山形株式会社」の小林勝喜と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

ロータリークラブの「超我の奉仕」のこの理念に深く共感し、皆さまと地域社会の発展に貢献できることを大変光栄に思っております。まだまだ未熟ではございますが、学びながら積極的に活動に取り組んでまいりたいと存じます。今後ともご指導ご鞭撻のほど何とぞよろしくお願い申し上げます。

委員会報告

親睦・家族委員会

会員12名、奥様が11名、3月に誕生日を迎えられます。おめでとうございます。

ニコニコ BOX

〈3月3日〉

遠藤靖彦会長／パストガバナーをお迎えして

鈴木一作パストガバナーにはお忙しい中ありがとうございます。お話を楽しみにしております。よろしくお願いいたします。

富田浩志さん／小林さんの会員を祝って

おもてなし山形の小林社長、入会ありがとうございます。

市村清勝さん／会長になりました

25年間務めた社長を辞任して、2025年3月1日より会長になりました。でも継入れはこれからもやりたいな。

戸田正宏さん／今日は桃の節句

女の子のための節句祝いに今日もたくさんのお客様にご来店いただいています。感謝申し上げます。また『ロータリーの友』3月号にも小生の俳句が掲載されています。ご覧ください。『すさまじや毘沙門天が邪気を踏む』。

武田周治さん／本日講師の鈴木一作さんとは2014年から2015年に地区出向の際、ロータリーの交流を深めた仲です。本日は当クラブのためにお越しいただきありがとうございます。職業奉仕の卓話を楽しみにしております。

武田秀和さん／第4回日本一美酒県山形フェアのご案内

来たる5月30日、31日に山形駅西広場にて第4回美酒県フェアを開催します。ぜひ皆さまにご参加願いたくニコニコします。チケットは私も取り扱っております。

高嶋俊幸さん／鈴木一作パストガバナーをお迎えして

地区クラブ奉仕委員会に出向しています。いつも勉強させていただいております。

ゲスト卓話



職業奉仕とは？

鈴木 一作 さん

《IR第2800地区職業奉仕アドバイザー・パストガバナー》

今日は職業奉仕ということでお話をするように依頼されております。職業奉仕ですが、「職業奉仕」と言うと皆さんアレルギーを持っていて、職業奉仕は難しいんだと思う人が多いのですけれども、なんで難しいかと言うと、まず職業倫理の話をする人が結構います。あと、職業を通じて社会に奉仕をすることが職業奉仕だと言う人もいます。職業を天職なんだよというふうに考えて、そこから職業奉仕を語る人もいます。最近では職業を生かした社会貢献というのも職業奉仕に入ってきました。あと、ロータリーの目的の第2、あるいは標準ロータリークラブ定款第6条の2、これこそが職業奉仕だと言う方もいます。どれも職業奉仕とは1本の太木のように「これが職業奉仕だ」と言う方が多いのですけれども、決して1本の太木じゃないと。強いてあげれば森みたいなもんだと。森にはいろいろな木々が生えています。高いところ低いところ、日の当たるところ当たらないところ、いっぱいいろんな木々が生えていて、それで全体として森を作っていると。そういうふうに考えればいいじゃないか。だからこういった職業倫理も、シェルドンの経営哲学もロータリーの目的の2も全部この山の森の中にあるんだと思えば、これ全体で職業奉仕と思えば、別に難しくない。実際、細谷パストガバナーがおっしゃったように、どれもこれも我々ロータリアンが普段やっている大事なことばかりですから。ただ、この森をいくつかに分けると、5つに分かれるだろうと。

この森の中には職業倫理、まずこれを大事にする、いっぱい生えているところがあります。尊敬と信頼を得て職業が、仕事がうまくいくよというようなそういった木々ですね。あと、事業に奉仕の理念を適用して、職業は社会の奉仕と同時に顧客や取引業者、従業員、地域、業界、すべてのものがうまくいくように、みんなが幸せになるようにするのが職業奉仕だよというそういう木々が生えているところもあります。あと、顧客満足を最重視する、それが最善の経営方法こそが職業奉仕だというそういった木々もあります。職業奉仕は天職として尊重し、そうやって崇高なものとしてがんばるんだというような木々もあります。あと最近生えてきた木々としては、職業を生かした社会貢献というそういった木々もあります。

では具体的に考えてみます。標準ロータリークラブ定款第6条は2016年にちょっと追加がありました。追加というのは下のところですね。水色のところが追加されているのですけれども、ちょっと長ったらしく書いてありますけれども、簡単に言うとなってます。事業及び専門職務の道徳的水準、これが職業倫理です。品位ある業務は尊重されるべきであるという認識、これは職業は天職であるということ。職業に携わる中で奉仕の理念を生かせ、これは奉仕の理念です。自分自身を律し、事業を行う。これも職業倫理ですね。一番下のこの水色の部分、自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てる。これは職業を生かした社会貢献、これから成り

立っています。標準ロータリークラブ定款第6条は職業奉仕の定義というふうにもされていますけれど、その定義はこのものからできていて、要するに職業奉仕の森でいくとこの4つからできています。

では4つのテストを考えてみましょう。これはやっぱり職業倫理のところにも生えていますね。と同時に、やっぱり職業は天職であると、それだけ我々はその職業に全うするんだと、崇高なものとするんだと、やっぱりここで嘘偽りがあってはならない。ここにも真実かどうかという木々群の中にここが入っていると。両方に生えているのですね。そしてみんなに公平か。みんなに公平かというのは英文で見ると「to all concerned?」となっています。関係者全員に公平かと。職業上の関係者はここにある顧客、取引業者、従業員、地域、業界ですから、ここに入ってきます。みんなが幸せになるようにちゃんとやっているかと。あと、好意と友情を深めるか。これは今言った顧客、取引業者、従業員、地域、業界のみならず顧客満足も入ってくるし、職業を生かした社会貢献をすることによってみんなが良くなるわけですから、ここも好意と友情。好意と友情というのはこの3つの木々群にそれぞれちょっとずつ生えているというふうに理解すればいい。そして最後の4つのテスト4番目、みんなのためになるかどうか。これは全部ですね。職業倫理も、職業天職も、職場を生かした社会貢献、全部に関係する。要するに4つのテストのこの5つの分類というふうに考えるとちゃんとそれぞれ入っている。ということは、どれも入っています。

ではこの職業奉仕の森に名称を付けようと。どういうふうな名称がいいでしょうか。これらをすべて満足する、もちろん4つのテストを満足する、あるいは職業倫理も満足する、ロータリーの目的の第2も満足する、全部満足するようなこの職業奉仕の森に名称を付けるとすると、私はこれになると。「職業人としてのロータリアンの務め」。我々はみな職業人です。と同時にロータリアンです。ロータリアンである以上、これはやらなきゃダメでしょう。ロータリアンだからこれはみんなやらなきゃ、どれかはやってどれかは捨てるなんていうことはない。どれもやればいいので。それだからこそロータリアンです。ということで私は「職業人としてのロータリアンの務め」と考えてしまえば、これら全部入るわけですから、ロータリーの職業奉仕というのは難しくないという結論になるわけです。

ここから先は補足というか参考です。どういうふうな職業奉仕を頭の中で再整理すればよいかというヒントを述べるだけです。職業奉仕は。まずこの名称ですけれども、最初に使われたのはいつで、どんな意味で使われたのかと。これは実は1927年の国際大会で目標設定計画というのが採択されたんです。その時にそれまでのロータリーの一般の奉仕、「奉仕しましょうね、奉仕しましょうね」と言っていたのだけれども、奉仕を3つに分けたんです。それが職業奉仕、クラブ奉仕、社会奉仕。さらに国際奉仕が追加されて、最近青少年奉仕も追加されて、現在の5大奉仕になっているわけですが、ではこの1927年の採択された職業奉仕、そこになんと書いてあったのか。1931年、4年後にR Iがこの目標設定計画に対する解説書を発行しているのです。R I発行、正式発行ですから、R Iが正式に発行する冊子なんてまずめったにないですから、とても貴重な冊子です。ここに、ナンバー3というところにこう書いてあります。日本語にすると、「職業奉仕とは自己の職業における専門職

務、商取引、業界団体において、ロータリアン個人が行うべき奉仕の理念の積極的な実践である」と。簡単に言うとロータリーの奉仕理念を自分の事業や業界で実践しなさいと。もっと簡単に言うと、あなた、ロータリアンらしく仕事をしなさいと。業界でもいろいろ活動しなさいということです。要するにここに書いてあるのは自己の職業上のロータリアンの務めです。職業範囲においてあなたはロータリアンらしくしましょうよということが1927年の職業奉仕の定義ということになってくるわけです。

さて、1987年の声明、自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるといえるのはそれ以後もボンボンボンボン出ているのです。1989年、ロータリアンの職業宣言、そして2011年、2014年のロータリアンの行動規範、これ全部にこれが書かれているのです。そして先ほども示しました2016年の標準ロータリークラブ定款の第6条の2、そこにも追加されてあるのですね。

要するに、1987年以降、R Iは、国際ロータリーは職業を生かした社会貢献、これを強く推進してきていると言えることですね。職業奉仕の森で言うと一番最後に書いたやつです。これをどう捉えればいいかと。私より先輩の方たちは「こんなのは、新しいやつは職業奉仕とは言わないんだ」とかなんとか言っていますけれども、よく考えてみるとこういうことですね。20世紀の職業奉仕と21世紀の職業奉仕と分けた場合、20世紀は先ほども言いましたように、自己の職業上のロータリアンの務めだったんです。すなわち、自分の職業に限って、自分の事業、そして自分の業界、これを良くしましょう、そうすれば地域も社会もみんな良くなるよという考え方。それに1987年に職業を生かした社会貢献、これも大事だから入れましょうとなったわけです。したがって21世紀の現在は自己の職業上のロータリアンの務めに職業を生かした社会貢献を付け加えたというだけのことです。

ここで問題なんですけど、そうしたら偉い人たちは「こんな一番最後のやつは職業奉仕じゃない」と言っているのですけれど、私に言わせれば、「我々はロータリアンなんだからやったっていいじゃない、むしろやるべきだろう」と。そうした時に出てきた言葉が、職業人としてのロータリアンの務め。要するに職業人なんだから、しかも我々はロータリアンなんだから、自己の職業だけじゃなくてね、職業人であるロータリアンだからこそ行すべきいろんなことがあるでしょうと、それをみんなで行きましょうよと、そういうふうになれば全然問題はないだろうと。だから職業人としてのロータリアンの務めというふうに認識すれば何も問題はない。「職業奉仕 is easy」ということになります。ですからこの森に命名するとすれば「職業人としてのロータリアンの務め」で全部オッケーです。

さて、職業奉仕はロータリーの根幹であるとか、職業奉仕はロータリーの看板だという言う人は非常に多い。この中でもベテランの方はそう思いいらっしゃる方も多いと思いますが、この根拠はなんですか。根拠は何ですかと言われるとみな口ごもるの



ですね。歴史的にちゃんと根拠はあります。ロータリーにおける職業奉仕はいかに重要か、これをきちんと出した人はこの方、分かりますか？ 1923-24年度のRI会長、私の大好きなガイ・ガンディカーです。彼は『A TALKING KNOWLEDGE OF ROTARY』というロータリーの教科書を書いた人ですけれど、その中に職業についてこう書いてあるんです。ロータリーが説く職業上の高い倫理基準と奉仕の諸原則を事業で実践するとともにそれらを業界にも広めなさいと。具体的には職務、商取引上の倫理をきちんと高揚させなさい。顧客や取引業者にも十分配慮しなさい。従業員を幸せにせなさい。事業、業界、社会の向上・発展に尽くしなさい。当たり前のことをきちんとやりましょう、ロータリアンなんだからと。これについて彼はこう言っているのです。ロータリアンは誰もが職業人でしょうと。そして1日の大部分は我々は仕事に従事しているでしょうと。そして業界が発展すればそれは社会の繁栄につながるでしょうと。だからこの仕事というのはロータリアンとしては最も重要な務め。1日の大半ですからね、それに賭けているわけですから。それが社会の繁栄にもつながるんだから、これは最大の奉仕の機会だというふうに彼は述べているのです。これこそがロータリアンの中身だよというような言い方で書いてあります。

もう1つ、先ほど言った1931年の目標設定計画、パンフレット3にこう書いてあります。これが実は大きいんですね。職業奉仕は当時のロータリーの目的、1922年の、今のロータリーの目的とはだいぶ違いますよ、その当時は6項目あったんです。6項目のうち、以下の4項目をコスイ育成することにつながると。これです。ここではいちいち読みません。読みませんけれど、ロータリーの目的6項目のうちのこの4つ、これは全部職業奉仕です。少なくとも職業に関することです。要するにロータリーの目的の大部分は職業奉仕だったんです。あと2つは何かと言うとクラブ奉仕と社会奉仕ですけど、今現在のロータリーの目的はご存じのように第2と、あと第3に事業および生活に適用しなさいとちょこっと入っていますけれど、そこだけになっていますけれど、昔は6項目のうちの4項目が、ということはこう書いてあるのです。それだけに職業奉仕はロータリーのプログラムの主要部分であると明記されています。これは直訳ですよ。そう書いてあるのです。だからこういう考え方が出てきたんです。職業奉仕を学び実践するということは、それはロータリーを学びロータリーを実践することだというふうに誰もが疑わなかった。それで先ほど言ったガイ・ガンディカーのこの考え方、とても大事で、最大の奉仕の機会だと。これがあるからこそ職業奉仕はロータリーの根幹、職業奉仕はロータリーの金看板だというふうになったと、歴史的にいろいろ勉強してみるとこう考えざるを得ない。ただし、今は違いますよ。職業奉仕はロータリーの根幹と言うと、ダメだ、違うと言う人がいっぱいいますから、先ほど新会員の方がいみじくもお話しされました。超我の奉仕です。それが根幹だということになっています。

最後、「What is Rotary」をちょっとお話しします。ロータリーって何だと。いろいろ考え方はあるでしょうけれど、最大公約数として誰もがおそらく納得してくれるのはこうだと思います。ロータリーは選ばれた多様な

リーダーが集い、皆さん全員オッケーですね。親睦と学びを基盤に、皆さん大事にしていますね。立派なロータリアンを育てながら、皆さん立派なロータリアンに育ちつつあるし、育った人もいっぱいいますね。そして価値ある奉仕を通じて、価値ある奉仕はしていますね。社会に貢献する世界的な団体であると。何か文句ありますか、これで。何も文句はないでしょう、これで。あれが足りない、これが足りないなんて言う人もいるかもしれませんが、オッケーですね。要するにロータリーは親睦と学びと成長と奉仕だと。それから出来上がっています。さて、問題はここです。立派なロータリアン。立派なロータリアンとはいったい何ぞやと。この立派なロータリアンというのは、ガイ・ガンディカーが答えを述べています。まずクラブ会員としてのロータリアンの務め。そして職業人としてのロータリアンの務め。地域住民としてのロータリアンの務め。これらをロータリーで学び、身に付けながら、それらを個人生活、事業生活、社会生活など日常のあらゆる場面や分野で実践し、会員のクラブ、事業、業界全体の向上及び会員の家庭、地域、国、そして社会全体の向上につなげるロータリアンが立派なロータリアンだと。皆さん、自分の胸に手を当てて考えてみてください。まず、80点、85点、90点、取れますでしょう。私も85点くらいは取れると思っています。皆さんも私もロータリアンの端くれとは言っても立派なロータリアンなんだということです。実はこれはロータリーの目的です。と同時に、先ほど言ったロータリーの奉仕の理念、超我の奉仕ですね。超我の奉仕の実践部分であります。お分かりのように、ここ、職業人としてのロータリアンの務め、奉仕の理念の実践であるところのロータリーの目的の一部になってしまっている。一部でも私はいいと思っています。これが職業奉仕だと。というふうに理解をすればいいのではないかなと思っています。

まとめます。21世紀の職業奉仕は職業人としてのロータリアンの務めと、そして職業奉仕は森だと、こういうふうないろんなものがあるけれど、我々はロータリアンなんだからどれもこれもちゃんとやるよと、そういう気概とそして自主性を持って私たちは生きていけばいい。それこそが職業奉仕に生きるロータリアンというふうに理解すればよろしいのではないのでしょうか。皆さんの頭の中が少し整理されたなら、私にとって今日来たかいがあったということです。

1つ追加します。私の一番大好きな言葉は「ロータリアン、いつでもどこでもロータリアン」。ということは、今日ここにいるのはクラブ会員としてやればいい。家に帰れば家庭人、家庭人としてもロータリアン。仕事をしている時は職業人としてのロータリアン。子どもたちといろんな話をしている時は、これは青少年に対する地域住民としてのロータリアン。いつでもどこでもロータリアン。それがすべての活動は奉仕という言葉に入ってくる。私は奉仕に色分けはないと。私は奉仕と色分けする、職業奉仕とか、社会奉仕とか、そういうのはあまり好きじゃない。いつでもどこでもロータリアンらしく生きていればいいんだと、それを一生懸命分類するのが好きなんだろうけど、分類なんかしなくていいいつでもどこでもロータリアン、そう思っていればいいんだと思っています。今日は本当にありがとうございました。

本日出席（3／3）	会員総数	出席会員数
	105名	83名